

私の使命

一般社団法人栃木県手をつなぐ育成会

会長 小島 幸子

いつも栃木県の育成会を応援していただきありがとうございます。6月15日栃木県心身障害児者親の会連合会の令和4年度の総会が福祉プラザでありました。

県障害福祉課篠崎課長も常務理事としてお見えになり、県の障害福祉の最新動向についてご講演をいただきました。この会は育成会の他に重症心身障害児者を守る会や自閉症協会、肢体不自由児者父母の会連合会、ダウン症協会などの連合会となっていて、私が代表をつとめさせていただいています。冒頭、私は「皆さんの団体は全国組織もあり中央でも繋がりがありますが、栃木県内ではこうやって顔の見える関係が築かれていることは、先輩方が歴史を紡いで来て下さったおかげでもあります。それを忘れずに県内の障害福祉がもっと良くなるように各団体力を合わせていきましょう」とあいさつしました

振り返ると栃木県の育成会は1956年に誕生しました。今年で設立66年の長い歴史がある団体です。私は、先輩方から引き継がれたことを次の世代に伝えていく使命があると思っています。障害のある人が地域で生きていくための課題はたくさんあり、すぐには解決できないこともあります。栃木県をはじめとして市町や関係機関の皆さんは、育成会のお話を聞いていただける関係にあります。その信頼関係も先輩方の長い月日に及ぶ努力の賜物だと思っています。

私ひとりの力は限界があります。会員の皆さんで知恵を出し合い心ひとつにして、前を向いていきましょう。よろしくお願いいたします。